

四日市版コミュニティスクール報告書（令和2年度総括）

四日市市立八郷小学校

校長 三輪 真裕美

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

八郷小学校は、四日市市教育委員会からコミュニティスクールの指定を受け、学校づくりビジョンの「めざす子どもの姿」に揚げている「かしこく、あたたかく、たくましい子」の育成に向けて、地域・家庭・学校が互いに連携を密にし、子どもたちの教育を協働して進めていく「地域に根ざし、地域とともに歩む学校」をめざしています。また、上記の取組を進めることで、地域の教育力を学校教育に生かすとともに、「八郷地区のまちづくり」「地域のみなさんの生きがづくり」にも貢献していきたいと考えています。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

(1) 教育活動の実践事例

①学校運営協議会

本年度はコロナ禍であったことから年5回の学校運営協議会の開催となりました。「学校づくりビジョン」やその進捗状況について学校から報告を行いました。また、運営委員の方々に授業の参観だけでなく、教育講演会への参加や6年生を送る会の参観、給食試食会の実施など、子どもたちの様子を見ていただきました。そして、子どもたちの実態から、本校の課題でもある学力向上やいじめの問題についてもテーマとして採り上げ、どんな支援ができるか協議を進めていただきました。

「通学路の安全（交通安全、防犯、防災）」や「学校評価」などについても話し合い、年度末には、学校関係者評価を行い、今年度の成果と課題をまとめました。



②学校資料室委員会の取組

学校資料室運営委員会を組織し、定期的に学校資料室の整備を行っています。また、子どもたちが伝統的な行事を意識できるように、毎月季節に合わせた展示もしていただいています。3年生の「昔の暮らし」の学習では、子どもたちは、委員の方に説明を聞き、実際に触って体験をしました。子どもたちの学習の場としてだけでなく、保護者や地域の方々も見学できるようにしています。



③ボランティアが活躍する教育活動

今年度もボランティアとしてたくさんの方々に協力をいただいて、学習支援、学校環境整備、読書活動、安全パトロールなど多くの場面で支援をしていただきました。

学習支援では、地域の方々のお世話になり、自分たちの地区の防災設備や危険箇所などについて調査する4年生の防災探検隊の活動は3年目になりました。また、今年度から家庭科学習支援でミシンの操作を教えていただいたり、2年生の算数学習支援として九九を聞いてもらったりしました。

この他にも、2年生のさつまいも作り、4年生の朝明川水生生物調査、5年生の米づくり、読み聞かせ、クラブ活動などの指導や支援、図書コーナーの整備作業など、学校の教育活動に参加していただいています。



④子どもを見守り、育てる活動

子どもを見守り、育てる地域活動として八郷安全部会があります。福寿会（八郷地区老人会）の方々を中心に、「できる人が、できるときに、無理なく」をモットーに、八郷地区の全戸に見守り隊を募っています。パトロールをしていただくことで、児童の交通安全はもとより犯罪の抑止にもなっています。また、子どもたちに優しく声をかけてくださり、子どもたちも元気に挨拶をするなど、子どもの育成の支援をしていただいています。



(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

コミュニティスクールの取組みを始めて今年度で15年目となり、学校と地域が協働してする取組は定着してきています。『学校の応援団』として子どもたちや先生たちの役に立ちたい。そして、地域もやってよかったと思えて、保護者の安心安全につながっていければいい。」という委員の方々の思いで取り組んでいただいています。地域全体で学校を子どもたちを温かく見守っていただいています。

保護者アンケート「コミュニティスクールとして学校・家庭・地域が協力・連携して、子どもの教育や通学の安全に取り組んでいる」という設問に対して、96%が肯定的な回答をしています。そのことから、登下校の時の見守りや熱中症対策としての運動会の児童テントの設営、家庭科のミシン学習支援、2年生の算数学習支援（九九）、図書コーナーの整備、図書ボランティアさんによる読み聞かせなどの活動が評価された表れだと思います。

また、4年生の防災探検隊や朝明川水生生物調査の取組なども行っていただきました。このような活動が、保護者アンケート「学校は地域の文化・自然・人材を学習に取り入れ様々な体験活動を通じた授業に努めている」という設問に対して94%が肯定的な回答をしていることにつながっていると思われます。



児童アンケート「学校生活は楽しいですか」という設問では92%の児童が肯定的な回答をし、保護者アンケートにおいても「楽しく学校に通っている」で96%が肯定的な回答をしています。保護者・地域の皆さんが「学校の応援団」として協働して教育活動にあたっていただいている成果といえるのではないのでしょうか。

3 今後に向けて

本校が15年間積み上げてきたコミュニティスクールの取組の成果として、児童の安心安全の向上はもちろん、授業の支援においても地域の方々の協力体制が定着しています。今年度は、新たに家庭科のミシン学習支援や2年生の算数学習（九九）支援、図書コーナーの整備などを行っていただきました。これらは、学校の提案のもと、子どもたちや学校の状況に合わせて支援していただきました。このように、子どもたちの現状に合わせて、より充実した教育活動をめざし、「地域とともに歩む学校づくり」をさらに進めていきたいと思っています。

別紙B

令和2年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立 八 郷 小 学 校

委員長 鈴木 勝利

校 長 三輪 真裕美

月	協議会の開催	活 動 内 容
4		
5		
6	第1回学校運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・授業参観 ・委員長・副委員長選出 ・「学校づくりビジョン」について ・令和2年度の組織と活動について
7		
8		
9	第2回学校運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・朝明中学校と合同で開催 ・授業参観（朝明中学校） ・懇談
10		
11	安全部会世話人会	
12	第3回学校運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・授業参観 ・給食試食会 ・懇談
1	第4回学校運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・授業参観 ・学校評価にかかるアンケートについて ・学校関係者評価について
2	第5回学校運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・6年生を送る会参観 ・学校関係者評価について ・令和2年度総括
3		